



吉永哲道ピアノリサイタル

詩の朗読と演奏で贈る 《四季》

～ロシアの子供たちによる詩の朗読の映像とともに～



P.チャイコフスキー
「四季」op.37b 全曲
ワルツ・スケルツォop.7
瞑想曲op.72-5
他

2024.4.13(土) 17:30開場 18:00開演

Fantasie-Improptu

愛知県春日井市如意申町4-31-15

全自由席 事前申込 3,500円 当日 4,000円

お問合せ | 吉永 哲道 tetsumichi.yoshinaga113@gmail.com

主催 | Fantasie-Improptu

事前申込はこちら



唯一無二のピアノニズム

ロシアのピアノニズム（ネイガウス流派）を徹底的に学び響きの美しさを追求するピアニスト

Tetsumichi Yoshinaga



愛知県生まれ。

ヤマハ音楽教室にてピアノを始め、ヤマハマスタークラスを経てモスクワ国立音楽院へ留学、同音楽院本科を卒業、大学院課程を修了。

本科卒業時には、成績優秀者として抜擢され音楽院大ホールにて行われた卒業演奏会に出演した。

2008年、第14回アンドラ国際ピアノコンクールにて第5位及び特別賞（スペイン人作曲家作品最優秀演奏賞）を受賞。

BUNKAMURAオーチャードホールにて故ムステイスラフ・ロストロポーヴィチ指揮、ナショナル交響楽団とベートーヴェンのピアノ協奏曲第3番を演奏した他、モスクワ国立交響楽団、ロシア国立サマーラ交響楽団、セントラル愛知交響楽団等と共演を行なっている。

ロシアのピアノニズムを徹底的に学んだ演奏は、『静寂の水面に滴る水のように、彼の音は波紋を広げる。それでいてどんなフォルティシモでも、ピアノシモが聴こえてくる』とも評され、多くの専門家から高い評価を得ている。

CD

「G線上のアリア～J.S.バッハと珠玉の小品たち」

「ピアノは歌う～音楽の宝石箱～」

ヤマハマスタークラス講師

洗足学園音楽大学非常勤講師

桐朋学園大学大学院嘱託演奏員

愛知ロシア音楽研究会会員

www.tetsumichi.jp